

2018年3月13日

様

〒984-0826 宮城県仙台市若林区若林 1-6-38
一般社団法人ふるさと宮城の物語制作委員会
理事長 浅見紀夫
芸術監督 針生登志雄

台湾台南市東区東門路二段 158 巷 66 號
社団法人台南市台日友好交流協会
理事長 郭貞慧

台湾と日本で開催する

第二回 ふるさととの春まつり

寄付・協賛のお願い

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。2015年に台北市の国父記念館にて開催された「天佑台湾感恩公演」、台湾の皆様と共に創ったあの折の舞台は、両国の多くの皆様のご厚情の賜物でした。今でも感謝の気持ちでいっぱいです。翌2016年に行われました「天佑台湾感恩公演 in 宮城」に続き、三回目の感恩公演とも言える台日交流の音楽会「ふるさととの春まつり」を、来る三月から四月にかけて、日本と台湾、両国で開催することになりました。この公演を成功に導くために、また今後も長く両国で続く「春まつり」とするために、格別のお力添えとご芳志を賜りたくお願い申し上げます。

- 1 行事の名称 ～台湾と日本で開催する～ 第二回 ふるさととの春まつり
～於台湾日本兩地舉行～ 第二回 故郷與春之慶典

2 行事の趣旨と概要

●忘れない

七年前の東日本大震災の折、支援してくれた国内外の皆様へ感謝の意を表し、特に世界最大級の支援を賜った台湾の皆様へ感謝の音楽会をお届けすることを趣旨としています。

合言葉は、「あの日のことを忘れない。感謝の心を忘れない。そして、ふるさとに生きていた人たちのことを忘れない。」ふるさととの春まつりは「忘れない」の一言に集約され、受けたご恩をもう一度思い出し、人と人との絆を確かめる「まつり」です。

●台湾への報恩 「継続」「協創」「拡大」

今回の公演は、2015年1月に台北市で、2016年3月に仙台市で行った「天佑台湾感恩公演」に続く三度目の公演であり、「日本と台湾の文化交流の場」としてこれから長く継続し、恒例の企画として毎年、あるいは隔年で開催したいと考えております。そして、次回以降は両国の更に多くの地域で、多くの市民が楽しみに待つ「春まつり」に育てて参る所存です。

【日本公演概要】

第一部 リン・ピンアン ピアノコンサート(全ショパンプログラム)

曲目:華麗なるワルツ op.34-1 夜想曲 op.27-2 舟歌 op.60 バラード第4番 op.52

第二部 世界初 ● マルチリンガル狂言「しびり」-東北弁・英語・中国語-

英訳:Don Kenny 中国語訳:林宜佳 所作指導:前田侑太郎 作曲:大日琳太郎 ギター編曲:若生智彦

出演:李訓承 前田侑太郎 若松大二郎 大日琳太郎 /ギター演奏:早坂和太 齋藤黎 楠原隆生

第三部 ～ショパンと三島～ ドラマティック・リーディング 三島由紀夫近代能楽集「熊野」より

出演:萩原里香(ソプラノ) 増淵晴比古 松ゆき子 三木弥生 芳賀 /編曲:大日琳太郎 ピアノ:小平圭亮

第四部 復興の詩プロジェクト ～復興支援 街かど合唱コンサート

出演:宮城一高合唱部 宮三女OG合唱団 塩釜高校OG合唱団

第五部 リン・ピンアン アジアを歌う

ピアノと歌唱:林品安 /エレクトーン:坪沼美津子

曲目:家太遠了 時の流れに身をまかせ 別れの予感 これからも。ありがとう 他

期日:2018年3月24日(土)

会場:せんだいメディアテーク 1F オープン・スクエア (宮城県仙台市青葉区春日町 2-1)

入場無料 全席招待制(整理券発行) 全5部×150名=750名様を無料ご招待

【台湾公演概要】

第一部 ショパンは春風に乗って (全ショパンプログラム) 約70分

曲目:序奏と華麗なるポロネーズ op.3 華麗なるワルツ op.34-1 夜想曲 op.27-2 舟歌 op.60 バラード第4番 op.52

チェロ・ソナタ op.65

演奏:原田哲夫(V.C) 林品安(Pf)

第二部 世界初 ● マルチリンガル狂言「痺」-英語・中国語- 約30分

約600年も前に書かれた日本の狂言(短い喜劇)の台本を、外国語に翻訳し上演します。中国語での狂言は世界初の上演であり、翻訳にあたっては台湾の若者たちが力を貸してくれました。あらずしは至ってシンプル。太郎冠者と主人の知恵くらべが面白く、太郎冠者は仮病「痺」をつかって買い物のお遣いを逃れようとしています。

英語も中国語も語英語に訳されているのでわかりやすく、見ていて思わず笑ってしまいます。

英訳:Don Kenny 中国語訳:林宜佳 所作指導:前田侑太郎 作曲:大日琳太郎 ギター編曲:若生智彦

出演:(太郎冠者)李訓承 前田侑太郎 (主人)大日琳太郎 /ギター演奏:若生智彦

第三部 共に歌おう感恩の歌 現地の合唱団と 約20分

曲目:恩的心(中国語) 作詞:陳樂融 作曲:陳志遠

大地讃頌(日語) 作詞:大木惇夫 作曲:佐藤真

永遠真多謝(日語・台湾語) 作詞:おのりく 作曲:大日琳太郎 編曲:中原達彦

合唱団:(台南) 右武衛児童合唱団 指導と指揮:廖智慧

(台中) 台中市医師公会韻音合唱団 指導と指揮:莊璧華

(台北) 海運合唱団 新光合唱団 指導と指揮:曾惠珍

台南市 期日:2018年4月13日(金) 19時開演 会場:新堂文化中心

台中市 期日:2018年4月14日(土) 14:30開演 会場:芸文楼音楽厅予定

台北市 期日:2018年4月15日(日) 14:30時開演 会場:中正記念堂 演芸小厅

入場無料 全席招待制(整理券発行)

- 3 主催者 一般社団法人 ふるさとの物語制作委員会
 4 台湾統括 社団法人 台南市台日友好交流協会
 5 共催 台南市政府、台中市政府、台北市政府
 6 対象者 一般宮城県民、一般台湾人
 7 経費 仙台公演1,100,000円 台湾公演 1,500,000円
 8 助成 (決定)日本台湾交流協会<台湾公演に対し飛行機代全額上限 42万円の助成>
 申請中(未決定):台日文化経済協会 75万円、世界台湾商会聯合總會 35万円
 9 協賛寄付 (3/14時点)仙台公演に対して 78万円の企業協賛・個人寄付が確定
 9 協力 宮城県台湾同郷会、宮城県台湾婦人会、'Jトル台湾 in 仙台実行委員会
 10.後援 台北駐日経済文化代表処、宮城県日台親善協会、宮城県芸術協会、仙台青年会議所
 仙台市民文化事業団、河北新報社
 11.連絡先 <台湾> 台南市台日友好交流協会 理事長 郭貞慧
 台南市東区東門路二段 158 巷 66 号 電話+886-6-209-3336
 E-mail lousia.Kuo@gmail.com
 <日本>ふるさとの物語制作委員会〒984-0826 仙台市若林区若林 1-6-38
 針生登志雄(芸名:大日琳太郎) 電話 022-285-3655<FAX 兼>
 E-mail inter-cultural@jcom.zaq.ne.jp

12.出演者およびスタッフ

【台湾公演 台湾側約 180名 日本側 7名】

<台湾の合唱団>

台南公演	台中公演	台北公演
廖智慧 指揮	莊璧華 指揮	曾惠珍 指揮
右武衛児童合唱団	医師公会韻音合唱団	新光承德合唱団 航運合唱団

<台湾 台中市>ピアノ演奏:林品安

<日本 福岡市>チェロ演奏:原田哲男

<日本 東京都>英語狂言:前田侑太郎 編曲:中原達彦

<日本 宮城県>演出:大日琳太郎 音響:米澤俊亮 中国語狂言:李訓承(台北市出身)

ギター演奏:若生智彦

【日本公演 台湾側 3名 日本側約 120名】

<青少年合唱団>塩釜高校 OG 合唱団 宮城一高合唱団 宮城三女高 OG 合唱団

<台湾台中市> ピアノ演奏:林品安

<日本 東京都> 英語狂言:前田侑太郎

<日本 宮城県> 演出:大日琳太郎 音響:米澤俊亮 中国語狂言:李訓承(台北市出身)

ギター演奏:早坂和大 齋藤黎 楠原隆生 東北弁狂言:若松大二郎

ソプラノ:萩原里香 演劇:増淵晴比古 松ゆき子 三木弥生 芳賀基

中国語狂言翻訳:林宜佳(台北市出身) ギター編曲:若生智彦

13. 目的と影響

目的 1 感恩と平和の教え

2011年3月東日本大震災時の台湾からの支援に対し被災地からの感謝の意を、舞台芸術を以て表す。そして、「平和」の根底にあるのは「感恩の心」であるということ、音楽を通してお客様に伝える。

目的 2 子供たちへ贈る文化遺産の創造

台湾と日本の文化人が力を合せ、将来の財産となり得る舞台芸術を創り出し、子どもたちのために今後も定期的にこのプロジェクトが続けて行く。それすなわち文化遺産である。

目的 3 郷土愛の涵養

文化交流を以て自国と他国を知り、互いの故郷を愛する心が育まれることを願う。

14. 協賛をお願いする理由

今回の公演は、2015年同様、入場無料で行います。

台湾側、日本側が共に寄付、協賛金を募り、自国で発生する経費をそれぞれで賄うことを前提としていますが、両国ともその見通しがたいへん厳しいのが現状です。

今後もこの文化交流プロジェクトを継続し、次回は両国のもっと多くの都市で行いたいと考えております。台日初の共同創作が将来にも引き継がれ、両国がますます「豊かな島」となることを願いつつ、ここに皆様の寛恕を請います。ご支援のほど心からお願い申し上げます。

協賛金・寄付金の振込口座 口座名義 シャ)ふるさとの物語制作委員会

ご送金は、ゆうちょ銀行 振替口座 02230-0-135074 までお願いいたします。

※郵便局の払い込み伝票に、住所、氏名、電話番号、入金額を記入の上、郵便局の受付窓口へ提出してください。入金確認後に伝票のご住所に領収書をお送りいたします。また、当委員会のホームページにもご芳名を掲載させていただきます。支障のある方はお申し出ください。

お問合せ:(一社)ふるさとの物語制作委員会

電話 022-285-3655(13時~21時)

担当:針生登志雄